※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新編　化学」　（数研出版）						
副教材等	「新課程フォローアップドリル化学❹有機化合物」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学に興味・関心をもって、一緒に学習に取り組みましょう。
また、化学は既習事項を積み上げて、理解していく科目です。
振り返りシートやプリント、動画、問題集を組み合わせて、より深く学習していきましょう。

2　学習の到達目標

(a) 日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てる。
(b) 化学の基本的な概念や 原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
(c) 現代の生活を支える化学の役割や物質と人間生活とのかかわりについて理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の生活を支える化学の役割や物質と人間生活とのかかわりについて理解し、知識を身につけている。また、観察、実験などの基本操作やそれらの過程、結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を習得している。	現代の生活を支える化学の役割や物質が、人間生活に果たしてきた役割について問題を見いだし、観察、実験などを通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	現代の生活を支える化学の役割や物質が人間生活に果たしてきた役割について興味・関心をもち、意欲的に探究しようとする態度で学習に臨んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の状態	①　固体の構造 ②　物質の状態変化 ③　気体 ④　溶液	a:物質の三態や性質について、理解する。 b:物質の状態間の変化について、説明ができる。 c:学習した内容を、現代の生活における身近な製品や環境問題などと結びつけ、意欲的に理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題 振り返りシート
	物質の変化	①　化学反応とエネルギー ②　電池と電気分解 ③　化学反応の速さとしくみ ④　化学平衡	a:化学反応に伴うエネルギーの出入りについて、理解する。 b:化学反応の速さや化学反応が進む方向を求めることができる。 c:学習した内容を、現代の生活における身近な製品や環境問題などと結びつけ、意欲的に理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題 振り返りシート
2学期	無機物質	①　非金属元素 ②　金属元素(Ⅰ) ③　金属元素(Ⅱ)	a:周期表をもとに、元素の分類について理解する。 b:無機物質の特徴を元素の性質と関連付けて説明できる。 c:学習した内容を、現代の生活における身近な製品や環境問題などと結びつけ、意欲的に理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題 振り返りシート
	有機化合物	①　有機化合物の分類と分析 ②　脂肪族炭化水素 ③　アルコールと関連化合物 ④　芳香族化合物	a:有機化合物の種類や分類について学ぶ。 B 有機化合物の性質を物質の構造と関連付けて考察し、その構造を的確に表現している。 c:学習した内容を、現代の生活における身近な製品や環境問題などと結びつけ、意欲的に理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	高分子化合物	① 高分子化合物の性質 ② 天然高分子化合物 ③ 合成高分子化合物	a:高分子化合物の種類や分類について学ぶ。 b：高分子化合物の性質を物質の構造と関連付けて考察し、その構造を的確に表現している。 c:学習した内容を、現代の生活における身近な製品や環境問題などと結びつけ、意欲的に理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度